

グループワークの進め方について

1. 用意するもの

- ① 付箋紙と筆記用具 ※筆記用具をご持参下さい。

- ② 模造紙とサインペン

※付箋紙、模造紙、サインペンは事務局で用意します。

2. 進め方

- ① グループ毎に分かれて下さい。
- ② 模造紙に作業を開始します。
- ③ まず、紙を3つのエリアに分けて、線を引いて下さい。どのように線を引くのかは、別紙の参考資料で参照して下さい。
- ④ **あなたが、町民と町役場・企業と町役場・市民団体と町役場の間で「パートナーシップで進んでいるな」と思う状態は、どんな状態ですか？**
例えば、
「お互いが自由に意見を言い合える」
「知りたい情報がスグに分かる」
「課題を一緒に解決している」など。
- ⑤ その状態を付箋紙1枚に付き、1つずつ簡条書きに書き出し、左の枠内に次々と貼り付けて下さい。一人、最低3枚をお願いします。
- ⑥ 全員が終了した後、書き出した付箋紙を読み、同じような内容を一つにまとめて下さい。
- ⑦ 書き出した内容について、グループ内で話し合い、グループとして代表的だと思う意見を3つ、右の枠内にサインペンで書き出して下さい。
- ⑧ 発表者を決めてください。
- ⑨ 一番上の枠に、グループ番号を書いて下さい。
- ⑩ 集合して、グループごとに発表して下さい。
- ⑪ グループや事務局などを越えて、質問をしあいます。
- ⑫ 次回まで、事務局で意見を取りまとめ、整理して提供します。

※④の課題について意見を考えておいてください。

模造紙の作成図

グループ番号を書く	
書かれた付箋紙を、 同じような内容によって分ける 書かれた付箋は、すべて張り出す	グループ内で話し合い、 代表的な意見を3つ書き出す。 ① ② ③

このグループワークを行なうことによって

- ① 小さな意見も1つの意見として、必ず残る。
 - ② どんな意見が多いか、傾向が分かる。
 - ③ 似たような内容であったとしても、言葉の使い方や表現方法の選択肢が広がる。
 - ④ 代表的な意見として選んでいただいた内容から、この会議の進むべき方向性が見えてくる。
 - ⑤ 「パートナーシップを進める」上での、イメージが共有できる。
- などの、結果を得ることが出来ると思われます。